

会議録 第1回 地域連携推進会議（オリーブ・富士・富士Ⅱ・富士Ⅲ）

記録者；小田健輔

開催日時；令和 8年 3月 4日（火）13：30～15：00 オリーブ

参加者；古賀直樹様・緒方利子様（利用者）・原田耕二様（自治会長）・

吉浦利清様（社協会長）・早田重光（代表）・小田健輔（支援サービス部長）

1. 開会挨拶 早田代表

参加者全員が自己紹介（所属；氏名等）を行う。

2. 社会福祉法人めぐみ厚生センターについて

早田；配布資料を基に法人の設立・理念・沿革・事業等の説明を行う。

3. ピースハイムの現状について

早田；利用者の定員・年齢構成・障害支援区分等の説明を行う。

今までの説明の中で質疑等があるか確認する。質疑等なく次へ

4. ホーム見学

オリーブからピースハイム富士・富士Ⅱ・富士Ⅲのホームの見学を行う。

5. ピースハイムの取り組みについて

早田；利用者支援の地域との関りについて交歓の夕べ当初から地域の方々との交流を深めることができていたが、新型コロナの影響で思うように実施できていない。ウイズ富士は、毎年この時期に町内の小中学校へ花苗を配布していることを報告する。

6. 意見交換会

吉浦様；めぐみ園は、富士町ではなくなぜ東与賀に移転したのか？

小 田；詳細は把握しておりませんが、それまで生活した緑小路の土地が、児童施設から成人施設へ移ることで、敷地面積を確保できないという理由で移転先を探しているときに東与賀が候補に挙がったと聞いております。

吉浦様；年金は受給しているのか、積立は必要か？

小 田；グループホームを利用されている方の殆どが障害基礎年金を受けられています、20歳以上の障害をお持ちの方が必要な手続きで申請して1級から3級までの年金を受けられています。国から保障されているもので積み立て

の必要はあません。

解散